

必要なのは「やる気」と「好奇心」だけ

研究の進め方、英語や論文の書き方は入学してから勉強します
研究テーマも一緒に考えましょう

いろいろな経歴の学生さんが所属 博士前期課程 | 2名、博士後期課程 | 3名

講師 雨宮 歩
看護学研究院
フロンティア医工学 (兼務)

東大病院で7年間 看護師



Aさん 臨床経験 15年 博士前期課程 40代	Bさん 臨床経験 5年 博士後期課程 30代	Cさん 臨床経験 なし 博士前期課程 20代
入学の動機 研究を勉強してみたい。 臨床で感じている疑問を解決したい。	入学の動機 将来、大学教員になるということも 選択肢の一つ。	入学の動機 臨床に出る前に視野を広げたい。 実習で感じた疑問を解決したい。
入学時の希望テーマ 未定	入学時の希望テーマ フットケア関係で何か……	入学時の希望テーマ 未定
現在の研究テーマ 化学療法中の高齢者の活動量 実態調査	現在の研究テーマ 難病を有する方の足潰瘍予防方法の 開発	現在の研究テーマ 軽度認知障害早期発見のための 要因調査
今後の進路 研究が楽しいので博士後期課程の 進学を検討中	今後の進路 大学教員を目指すか臨床にもどるか 検討中	今後の進路 一旦臨床に出て、数年後に博士後期 課程の進学を検討中

入学時にテーマが決まっていない人がほとんどです



Contact: amemiya-a@chiba-u.jp

少しでも興味を持ったら気軽にご連絡を！

大学院説明会当日の「研究テーマ別質問コーナー」でも相談できます

研究内容



他分野との協働により、

新規性・独自性の高い研究を実施

■ 01 生体計測

目的のために必要な計測をします。工学や医学の研究者との協働も多数実施中。

■ 足潰瘍予防のための歩き方の計測

糖尿病性足潰瘍、ウェルナー症候群の足潰瘍予防 等

■ 皮膚トラブル予防のための皮膚特性計測

1型糖尿病の小児の持続皮下インスリン療法時の皮膚トラブル予防 等

■ 活動量・睡眠計測

がん化学療法時の活動量・睡眠の実態調査 等

■ 情動計測

ケア時に患者が感じるストレス、ロボット使用時の自律神経変化 等



■ 02 ケア機器・用品開発

臨床経験から必要だと考えた機器等を開発。特許を多数出し、企業と共同研究中。「こんな機器があったらいいのに！」を製品化します。

■ 身体拘束を減らすためのケア機器開発

離床センサの改良、カテーテル等の自己抜去を防ぐ世界初のシステムを開発中

■ 軽度認知障害早期発見のための機器開発

軽度認知障害早期発見、介護予防のための機器を開発中

■ 軽度褥瘡予防のためのパジャマ開発、市販化

体圧分散可能なパジャマをアパレルメーカーと共同開発し販売中

■ ナースコール開発

看護師が効率的に動くことができ、患者に我慢をさせないナースコールを開発中

